

Q 母代表記の廃止で不都合は
A 上部組織の会則による規定

みらい 櫻井 雅美



性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定概念の解消を学ぶ教育現場に携わる武豊町PTA連絡協議会（以下町P連）において、性別役割を意識づける役職があることは矛盾している。

町P連の考えを尊重

Q 母親代表、母代を廃止すること
で不都合が生じるのか。

A 教 町P連には、上部組織である知多PTA連絡協議会および愛知県小中学校PTA連絡協議会があり、その会則には、母親代表の呼称が規定されているため、会へ参加する際には、呼称で参加することが考えられます。

母親代表、母代は、女性のPTA副会長に対する呼称であると認識していますが、運営については、各学校PTAの皆さんが主体となっているため、町P連の考えを尊重していきたいと考えています。

愛知県小中学校PTA連絡協議会からは、他の自治体から同様の質問があり、役員会では検討を

されている。また、今回の件については県の規約が市町村を強制するものではないとも聞いております。

Q 教育委員会としては、この県の動向を町PTA連絡協議会へ情報提供し、意見を集約する場を設けることは可能でしょうか。

A 教 愛知県小中学校PTA連絡協議会の動向を情報提供し、町P連の考えを尊重していきたいと考えております。



建設経済委員会
環状交差点・大型テント調査



ラウンドアバウト

7月30日にラウンドアバウト2カ所と大型テントの視察を行いました。

みゆき通り東端丁字交差点において、ラウンドアバウトを検討していると説明を受けたためです。

常滑市の区画整理地内、名古屋市内共に一辺が40m程有りますが、中央島の大さが違います。

みゆき通り東端丁字交差点は大型車の通行、自転車や歩行者の安全を考えなければならぬため、必要な大きさを確保するためには土地の確保も含め課題は大きいと思われれます。



▲名古屋市内の環状交差点（ラウンドアバウト）

大型テントシェルター



▲東浦町にある三丁公園

6月議会において、中央公園に建設する大型テントシェルターの工事請負締結議案が可決されました。参考にした東浦町の三丁公園のテントは公園の北西側に位置し、北側には休憩所と防災倉庫が一体となった建屋とトイレが設置されています。

テントの中は人工芝になっており、当日は午後3時ごろで、雨の直後の暑い中、テントの日陰の中で多くの小中学生が利用していました。

本町では災害時の一時避難所としての利用も想定しています。

トピックス

●母親代表（母代）って、聞いたことあるよ！

小中学校におけるPTA役員のひとつ。保護者（特に母親）の代表で、PTA実務の中心者であることが多いです。

- 総務部
- 健康福祉部
- 建設部
- 企画部
- 生活経済部
- 教育部